

2020年度8月20日 理事会議事録案

1日時：2020年8月20日（木）19:05～21:40

2場所：ウェブ開催のため各自宅・職場

3参加理事：錠内・野々垣・木村・金山・吉本・佐々木・奥原・玖島・遠藤・野本・
神田・佐藤範・戸塚・澤口・佐藤良・西川・大郷（17名）

欠席理事：神保（1名）

参加監事：田中（1名）

欠席監事：鶴見（1名）

4議事録署名人：錠内会長、野本理事、田中監事

5議決事項（議事の経過概要及び議決結果）

（1）2021年度県学会長 松田哲也氏（JCHO 湯河原病院）挨拶

ひとと作業の多様性をテーマにしていきたい。新しい生活様式に基づいた、新しい学会を検討するために、理事会と協力しながら行っていきたい。

（2）事務局

1）重点課題 なし

2）審議事項

3）報告事項

3-1）OT協会

3-1-1）2020年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練の実施について
制度対策部に検討依頼。制度対策部より毎回ニュースにチラシを同封していたが、
今回は HP 掲載なので、カナからの手紙も活用し、会員に周知する予定と補足あり。

3-1-2）「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに寄与する作業療法のあり方」
理事 ML にて情報共有済。澤口理事参加予定。

3-1-3）2020年度第2回47都道府県委員会 Web開催について

9月12日9:00～15:40で開催予定。関係する理事の参加を募り、午前は金山 事務局長、午後は澤口理事が検討する。

3-2）関係団体

3-2-1）リハ手帳について

9月に第2回の会議が開催予定。

3-3) 士会内

3-3-1) 緊急時の LINE グループについて

あくまでも理事 ML が基本であるが、協力が得られた理事に LINE でも安否確認を行う。

(3) 財務部

1) 重点課題

1-1) COVID-19 の影響による財務処理の対策について

1-1-1) Web 会議領収書について

住所の記載はなし。既定のフォーマットを使用する。開催した場合は会議費の処理に関わらず作成し理事メールで会計ファイルと共に提出。外部会議の場合は役職問わず支給する。部員は手渡し、現金書留とし、振り込みは継続審議とする。

1-1-2) 研修会の振り込みについて

研修会専用の振込口座を準備。振り込み方法については事務局より詳細をお知らせするが、研修会番号を入力してもらう。

1-1-3) 質疑応答

奥原：過去に職場への振り込みをしたことがあるが、どう対応したらよいか。

→税金対策のことがあるので、それを避けたい。そのようなことがあれば相談してほしい。

参加費の振り込みが職場から（法人振り込み）のときはどうしたらよいか。

→振り込み時の名義に参加者の氏名をお願いしたい。

⇒ケースバイケースになると予想されるので、全体で対応等を共有しつつ、対応案があれば提案する。

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

3-1) 中間監査について

10月10日、11日で調整中。早めのファイル提出になるので準備する。

(4) 学術部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項

2-1) オンライン研修会の企画および運営方法について

企画書を確認。テスト配信を行うことで当日のトラブルを避ける予定。

教育部より補足あり、ポイントは原則バーコードになるが、ウェブの場合、会員番号とカタカナでの氏名一覧を、事務局と教育部宛にメールする。

奥原理事より、ポイントシールに関して補足がある。通常はバーコードで対応するが、

名簿（協会会員番号、カタカナで氏名）の提出を事務局と奥原理事へ送ることでも対応できる。

⇒事務局の PC を使用予定のため、PC スペックを確認し、購入も検討する。

3) 報告事項

3-1) 2019 年研究助成事業の延長について

対象者 3 名に連絡したが、申し込みのあった 1 名だけが延長希望。財務処理については財務と相談。

3-2) 2020 年研究助成事業募集

7 月 31 日募集締め切りをおこなった。申請者 2 件あり。現在、書類審査を行っている。

(5) 教育部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項

1-1) 研修会をウェブ開催にした際の財務管理について

臨床実習指導者講習会は協会からの指示もあり、zoom 開催となった。3 回テスト配信予定。参加費（資料代）は資料送付時に協会口座への振込用紙を同封予定。しかし、数人連絡がとれない人がいるので、その人は県士会に振り込んでもらう。講師謝金、運営部員の昼食代等の支払い方法に関してはマニュアルにのっとって行う。

(6) 制度対策部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

3-1) 福岡県士会からの依頼について

神奈川県在住の当事者の方から爪切りに関する自助具について相談があった。

福岡県士会でもご対応いただいたが、当県士会へ引き継ぎ連絡があり、福祉用具班が対応した。

(7) 規約委員会

1) 重点課題 なし

2) 審議事項

2-1) 会議運営マニュアルについて

前回の理事会時に議題に挙げた「Web 会議に対応した規程」について、現在の定款・規程でも対応可能であるとの結論に至った。しかし、文言として Web 会議という記載がないため、新たに会議運営マニュアルを作成し、その中に Web 会議についての規定を入れたが、外部会議のついての文言がなかったため、加筆・修正して理事

メールで審議する。

2-2) 部員の増員について

中山 淳氏（鶴巻訪問看護ステーションあしがら）⇒承認

3) 報告事項 なし

(8) 学会評議委員会

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

3-1) 県学会会場について

パンフィコから見積もりが届いた。日程は2021年12月4日か12月18日。会場の規模が異なるため、内容を精査し、松田学会長とも相談しながらどちらの会場にするか検討していく。スケジュールの確認とともに仮払い金の支払時期も確認する。

(9) その他

1) オンライン研修ワーキンググループ報告

学会については業者の介入も検討されているので、このワーキンググループからは外すこととなった。三役会でも議論し、ウェブでの会議や研修会についての情報（機材・経過など）を取りまとめることとなった。

1-1) 質疑応答

佐藤良理事：ワーキンググループにも報告が必要か。

→あくまでも理事会で報告する。

野本理事：プロフェッショナルに質問するようなイメージか。

→その通り。どんな形ならワーキンググループが活躍できるかもそれぞれ考えてほしい。

2) 県からの委託事業について

遠藤理事より進捗状況の報告あり。通いの場を正式に受託。葉山・逗子地区での実施となり、対応スタッフも決まった。

3) PT/OT/ST 三団体協議会について

木村副会長より報告あり。今年度はOT士会が幹事で、木村副会長が会長となった。PT士会が事務所を提供しており、OT士会としてウェブ会議等でOT士会のzoomアカウントを使用したいとの提案があった。

澤口理事より当士会会員の会費から捻出しているため、会員が参加しやすいように考えてほしいと意見があった。

4) 今後の予定について

もともとの予定では次年度の検討に入る予定だが、新型コロナウイルス感染症の影響

響もあるため、理事会の日程について再検討することになった。
また、前年度の事業評価も未実施のため行っていきたい。

(10) 監事より

新型コロナウイルス感染症の影響で予定通り事業計画が進んでいない。会員にメリットがあるように下半期も進めてほしい。9月末で必ず上半期の金銭受理を終わらせてほしい。

以上、文責 金山

6次回予定

- (1) 三役会 10月5日(月) 18:30～
- (2) 理事会 10月15日(木) 19:00～

議事録署名人	議長：	錠内 広之	印
	理事：	野本 義則	印
	監事：	田中 ゆかり	印